

平成28年度 智頭町立智頭小学校 教育プラン

学校教育目標

夢に向かって のびる 杉っ子

子ども一人一人が夢や希望に向かって、主体的に自分の能力を高め、発揮しながら学習や生活をし、今日一日の学校生活に満足している子ども

自立した 心豊かな 子どもたちを育てるために
～ 郷土を愛し自ら学び、知・徳・体のバランスのとれた子ども～

めざす児童像

学ぶ意欲を持ち、夢や希望に向かい
進んで学ぶ子ども【確かな学力】

- ①基礎的・基本的な知識・技能の確実な定着を図る。
 - ②しっかりと自らの考えを書き、豊かに伝え合う力を身につける。
 - ③学習習慣の確立と主体的な学習態度の育成をめざす。
- ～学ぶ意欲を高める学校教育の推進～

命を大切にし、自分も友だちも
大切に子ども【豊かな心】

- ①人を大切に、互いを認め合い、人と繋がり合う心と態度を養う。
- ②学校行事や児童会活動に進んで参加し、学校の一員としての自覚を高めるとともに、社会的態度を養う。
- ③学校・家庭・地域との連携を深め、豊かな人権感覚を養う。

健康や体力づくりに自ら取り組む子ども
【健やかな体】

- ①基本的な生活習慣を身につけ、節度ある行動ができる。「早寝・早起き・朝ご飯」
- ②健康や体力づくりに積極的に取り組む子どもを育てる。
- ③安全な生活に心がけると共に、交通安全にも気をつける態度を育てる。

ふるさとに誇りを持ち、明日のふるさと
をつくる子ども【自己有用感の育成】

- ①伝統や文化を尊重し、地域活動に進んで参加する。
- ②自然や歴史、そこに生きる人々の願いや思いに学ぶ。
- ③地域に学び、「ふるさと・智頭」を知る。総合的な学習の時間の充実

めざす学校像

- ・希望と活力に満ちた学校
- ・豊かな学びのある学校
- ・地域に開き、地域に信頼される学

めざす教師像

- ・子どもを愛し、ともに歩む教師
- ・子どもを信じ、ともに伸びる教師
- ・子どもを生かし、ともに学ぶ教師

学校経営の方針

- ・豊かな心の育成
- ・健やかな体と自己管理能力の育成
- ・保小中の連携推進
- ・確かな学力の育成
- ・地域に根ざした学習の創造
- ・地域に開かれた信頼される学校

経営の重点

- ・国語科と道徳科を中心に、児童一人一人の心の育成と共に、言語能力の向上を図る。
～研究テーマ「つながり合う言葉と心の育成」の具現化をめざし、授業改善に取り組む。～
- ・「み・そ・あ・じ」を基本に、当たり前の事が当たり前のできる児童の育成を図る。
～学習のルールとマナーや、くらしのきまりの徹底を図り、みんなが安心して過ごせる。～